

地球惑星科学委員会 IUGG 分科会小委員会の設置について

分科会等名： IAG 小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>国際測地学協会 (International Association of Geodesy ; IAG) は、 国際測地学及び地球物理学連合 (International Union of Geodesy and Geophysics ; IUGG) を構成する八つの学協会の一つであり、測地学及び関連科学の発展を促進することを目的としている。</p> <p>なかでも、全球統合測地観測システム (Global Geodetic Observing System; GGOS) が主導する形で、国際協力関係の構築や技術の開発・融合が推進されており、そこで日本の果たす役割や日本に寄せられる期待は大きい。</p> <p>本小委員会は IAG 国内委員会の役割を担い、国内の関連学会・研究者が IAG を通して国際色豊かな研究活動を促進し、さらに地球惑星科学のみならず今や社会生活の一部となっている測地基準系の構築・維持を支援することで日本学術会議の理念に沿った国際対応を具体化する。</p>
4	審議事項	IAG に関連する国際及び国内研究の促進と普及及び社会貢献、IAG 役員や IAG が授与する各種の賞の推薦などに係る審議に関すること
5	設置期間	令和5年12月22日～令和8年9月30日
6	備考	